

第2回「寒河江市学校施設整備計画」保護者向け説明会 質疑応答

会場：市民文化会館

日時：令和4年11月5日（土）10時00分から11時30分

参加人数：19名

出席者：教育長

学校教育課長（兼）学校再編整備室長

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長

学校再編整備室 学校再編整備係主任

（学校教育課長）

事務局からお願いがございます。説明会の意図として、多くの方からご意見をいただきたいのでご発言をお願いします。小・中学校の検討案について、いろんな面からご意見をお願いしたいと思います。質問からお受けしたいと思います。質問のある方よろしくをお願いします。

（発言者A）

中学校のPTAと話し合いをしたと聞いたのですが、小学校の親子さんと話をしたときに、うちの子は関係する学年の子がいるので今日は来たのですが、他の保護者に話をしても、うち関係ないから大丈夫と言われるんです。私は、保護者として来ているのですが、保護者としてみると自分の子どもがいる期間が興味あることだと思うのですが、中学校のお父さんやお母さんは、自分のお子さんが成人したときくらい話を聞かされて、意見を求められたと思うのですが、なぜそうした方々に話を聞いたのか聞きたいと思います。どうせなら、その小6と中2で統合があるかもしれない世代に聞いた方がいいのかなと思うのですが、なぜ中学校の保護者に話を聞いたのか聞きたいです。

（教育長）

中学校のPTAの役員の方に集まっていたのは、中学校で子どもたちが学んでいらっしゃるわけで、将来的にこういう中学校であればいいなというご意見も一緒に伺いたかったということもあります。また、今、中学校でも、下に小学校の子どもさんもいらっしゃって中学校の統合にも関わる場合もあるかもしれませんし、また実際に中学校で子どもさんを学ばせていてどう感じているかもお聞きしたいと思い、お集まりいただきました。また、小学校については、現在の計画で令和8年度に統合する予定の学校の役員の方に集まっていたので、お話を伺いました。そして、おっしゃるように実際に関わる子どもさんのいる方々のご意見をたくさん聞きたいと思ひまして、10月の地域説明会でも、今回の保護者向け説明会でも、市内の保育所・幼稚園・こども園の保護者の方々にも案内を配付させていただいて、生の声を伺いたいと思ひまして、こうした説明会を開催しているということです。

(学校教育課長)

よろしいでしょうか。

(発言者A)

よろしいかと言われるとよくわからないのですが、ちなみに一番不安が大きいだろうと思われる学年の方々に個別に声がけされたのですか。全体でざっくりという話でなく、ピンポイントに、その学年の方にアプローチはされたのですか。

(教育長)

ピンポイントでのアプローチはしておりませんが、是非、ご参加いただけるようにと未就学児の保護者の方や小中学校の保護者の方々にご案内をしました。幼稚園の園長先生や小中学校の校長先生方にも、保護者の方々に是非声がけいただきたいと、特に未就学児の保護者の方々はお子さんが直接かかわるので、声がけをお願いしました。ホームページにも資料を載せまして、現在の計画ではこうなっていますと、是非、ご意見を伺いたいと案内をし、こうした説明会を行っているところであります。

(発言者A)

説明会に春と今回2回聞きに来てみたのですが、話が大きいということで、漠然とした不安はあるのですが、イメージの話が多く、何を心配していいのかわからないところはあるのですが、学校行事のときに面識のある担任の先生だったりに声かけしてみたのですが、私たち以上の案内はうけていないという回答を受けました。小学校6年、中学校3年の短い期間、それぞれ自分の学校としか関わらないところもあるので、できればピンポイントの学年の方に、こういう移行しているときに、心配事がなにがあるのか、いくつか候補ありましたよね、いじめの問題、負担に対してどう思いますかとか、細かい単位でヒアリングしていただきたいのと、教員の方ともっと話をしていただきたいです。私たちが普段連絡とれるのは担任の先生だったりするんですが、市と学校の先生と子どものために話をしていただいている方が、教員の目をいれてもらって、私たちが先生に質問したら、先生がそういうことを話してくれるとか、そういう環境にはならないものですかね。

(教育長)

ありがとうございます。教員からの意見も当然だと思いますし、私たちも学校に行ったときとか、教員の方にあつたときにはいろんな意見も聞いております。特に統合に関わる小学校1、2年生の方という話もありましたので、そうした方にも、今回10月に行った資料等もホームページにも載せておりますので、是非見ていただいてというご案内等もこれから考えたいと思います。

(学校教育課長)

ありがとうございます。そのほかご質問ございませんか。あわせてご意見も伺

いたいと思います。

(発言者B)

中学校の統合計画についてお聞きしたいのですが、A・B・C案と3つの案がありまして、Aが3校を統合して1校にする案ですが、例えば3校を統合して2校に配分するという事は計画されなかったのでしょうか。

(教育長)

2つの中学校で生徒数を調整するというような、同じくらいの生徒数にということですね。小学校のところで、学区の編制替えはしないでという答申がありまして、それに基づいて基本的には小学校の学区をそのままの形で、例えば陵南中は小学校でいうと柴橋、中部、南部と、そして陵東中・陵西中の学区もそのままという計画にしたわけです。説明会の中では、生徒数が大きく違ってくるのであれば、2校で将来的には学区の編制替えもしてもいいのではないかというご意見等もいただいております。

(発言者B)

私の勘違いだと申し訳ないのですが、陵南中に通っている中部小の生徒の1部は陵東中にも行っている話を聞いたような気がしたので、現段階でも学区の割り振りが替わっている部分があるのであれば、あんまりハードルが高くないかなと思ったところでした。

(教育長)

小学校でいいますと中部小学区の子童数が増えておりますので、学校までの距離なども含めて、例えば、中部小学区だけでも寒河江小に通うということも申請いただければ認めている経緯もあります。そうした場合は、学区を越えて中学校に通っている方もいらっしゃるかなと思います。

(発言者B)

わかりました。ありがとうございます。

(学校教育課長)

その他ご意見等ございませんか。A・B・C案を示させていただきましたが、それ以外にもこんな案あるなどありましたらお伺いしたいのですが。

(発言者C)

説明ありがとうございます。初めてこういう説明会に参加して、以前から資料を見させていただいて、効率的なやり方はどうかみたいな説明がありますが、こういった理由でこうするとかあると思うのですが、保護者としての説明会で保護者が一番知りたいというのは、どんな子どもの生活パターンになるのかなとか、そうしたイメージが持ちにくくて、もうちょっと説明があればいいのかなと思いました。例えば、朝は何時頃にスクールバスでるのかな、渋滞が予想され

るけどどんな対策あるのかなとか、生活に密着したお話がもうちょっと聞けたらいいのかなというところが気になります。あと、私の考えですが、自分たちの世代では、部活というのは青春というか、楽しかったイメージとか、頑張ってきたというイメージがあったので、子どもには是非入ってもらいたいと思うのですが、部活に自由に入れますよとか、たくさん生徒数がある中で、いろいろやれる部活の中で、どんなふうに活動やれるのか、やりたくないとか、私は小さい学校出身だったので全員入る部活だったので、活動はどんな変化になるのか、大きな学校でどうやって部活をまわすのか、どれくらいの生徒が自由に入るのか、どれくらいの割合で入らない子がいるのか、もっと本当に学校が統合しますとなると、どんな生活に変化していくのか気になってしょうがないです。それから、子どもそうですが、親も変化はそんなになんてしょうか、変化を嫌うわけではないが保守的な面もありますし、変わっていくことに漠然と不安があるので、何かイメージがつくような、こんな生活だよという動画とか、子ども目線の動画とか親目線の動画とかがあるといいのかなと思いました。スクールバスもリアルに教えていただきたいなと思いますし、どの辺の地域がどれくらいの時間に出るのかとか不安です。いろいろ聞きたいことあるのですが、そういったところでした。

（教育長）

スクールバスについては、例えば小学校で陵西学区の小学校、この案でいうとA案、C案だと醍醐小の校舎を使ってということであれば、高松地区、白岩地区から通う場合には、スクールバスも考えております。あまり早くならないように、ある程度の台数も確保しながらやっていきたいと思っています。先ほどありましたように、高畠町では公民館とかその分館など、集まれる場所を設定して、迎えに行く、帰りもそこに降ろすとかやっています。また学童に関しては、説明会では、例えば醍醐小に統合しても学童は高松、白岩にも残してほしいという意見もあり、それも子育て推進課に伝えています。そうなった場合には、学童にも寄って、家の近くの乗り降りの場所にも寄ってというふうに考えられるなかと思っています。部活動については、これから大きく変わろうとしています。来年度から3年間で土日の部活動は地域で活動する方向に移行していきます。これは全国でそういった動きが進められます。その前提として、これまでは西村山地区では、全員がどこかの部に入ることでしたが、これからは入るか入らないかも、それぞれ決めていくという方向になっていくと思います。例えば、平日は部活動するけれども土日は部活動しないとか、土日も活動を頑張る技術を高めたいとか、平日はバスケットボールの部活に入っているが、野球もやってみたいので土日は野球のクラブに入るとかも出てくると思います。また、平日は自分でやりたいことがあるので部活はしないけど、休みの日はバスケのクラブに入るなど、いろんなパターンがでてくると思います。どれくらいの生徒が部活動に入るかどうかは、我々も予想できない状況です。ただし、ある程度の規模があれば、いろんな部活動を設定できますし、そこで少なくとも平日は活動できるということだと思います。小さい学校ですと、なかなか部活動の数も多くは設置できない訳です。例えば、陵西中だと、陵東や陵南にあるテニス部、柔道部、

剣道部とかは設置していないわけですが、ある程度の規模になるといろいろな競技、文化部も含めて設置できて、少なくとも平日はしっかり部活動ができる環境にもなるかなと思います。

(学校教育課長)

よろしいでしょうか。その他ご意見ご質問のある方いらっしゃいませんか。

(発言者D)

小学校の統合についての検討案のところですが、PTAの小学校の役員が集まったの話のときに、C案のところにある高松、醍醐、白岩小を統合して醍醐小学校で3校統合とあるのですが、この話がでたときに、利便性を考えて高松小に統合するのはいかがでしょうかという話が出たかと思うのですが、そのことについての答えがでていなかったなので、教えていただきたかったかなと思います。

あと、意見としてですが、統合が決まったときに、統合されるときに、統合にあたる小学生、中学生に、自分の年にこんな統合あるんだよと、主役は子どもだと思うので、子どもたちにわかりやすく実はこんな環境があって統合するんだけど、きみたちどう思うという子どもたちの意見も聞いたうえで、子どもたちがいいなと思うのか、不安に思うのか含めたうえで、主役がないままにまわりがワアワア騒いでも、子どもたちはどんな風に受け取るのかなというの、情報にのっけてくれたらば、子どもたちはこんなふうに期待しているのかとか、不安に思っているのかとかあった方が、大人たちも納得しやすいのかなという意見でした。

(教育長)

ありがとうございます。3つの小学校統合のときに、高松地区の方がいいのではないかというご意見も確かに伺っておりますし、そうしたことも含めていろいろ考えているところであります。最初の2段階統合の案も含めて、校舎の建築年数が高松小は40年くらいになっていますし、醍醐小は今年で19年目ということもあって、醍醐小のまだ新しい校舎を使ってということで案としてここには出しているところであります。決して高松小にというご意見を無視しているということではありません。子どもたちの気持ちですが、それはすごく大事なことだと思います。保護者の方を通じて子どもたちの気持ちなどを聞くと、統合していっぱい同じ学年の友達ができるとなるとうれしいという感じだという子どもが多いのではないかというお話も聞いております。

(学校教育課長)

ありがとうございます。その他ございませんか。

(発言者E)

説明会、ありがとうございます。私は初めて参加したのですが、保護者からすると自分の子のところだけ気になるということがあるんじゃないかなと思うのですが、私はちょうど関わる学年なので気にして見ていたのですが、保護者の視

点もあるのですが、現場の先生はどれがいいというか、どう考えてらっしゃるのか、意見を聞かれてはいるとは思いますが、そこが気になるところで、中学校の先生も小学校の先生も、負担はどれになっても負担は増えるし、今でも複式であるところでは負担はあると思うし、1校にまとまるとなった場合に、支援が必要な子とか、いろんな子がいると思うので、そこにかかる負担というのは今でも大きいと思います。それが1校になると学校の先生たちの負担が大きいのが気になっていて、いろんな意見を聞いて考えてくださっているのも、ありがたいとは思いますが、人数が減っているのはしかたのないことで、統合はいずれ必要だと思いますが、そこが話を聞いて気になったところでした。あとは、スクールバスのことも、今、学童に通っているのですが、自分で帰れるような学年になったのでやめようかなと思っている年齢ですが、それが統合になって、中学校になって、親が冬場とか、ここは雪が多い地区なので、そこは一番気になって、中学校だと1キロ以上だと自転車、4キロ以上だとスクールバスとあったのですが、冬場、今の中学生、私は歩いて通える距離だったので、そういう遠いところは実際親が送っていたのかと思って、自分は経験がないので想像でしかないのも、それが統合になったときに、冬場にバスでどれくらい対応できるのかとか、冬場ですかね、自転車で行けなくなるので、バスの台数がかかり増えるんじゃないかとか。学童に今まで通っていない人も通うようになるのか、気になるなと思います。統合すればするほど遠くなる人もいるだろうし、学童の数も増える必要があるのか、勝手な想像ですが思っていたので、具体的なところ、いまの段階では、どの案にするかでかなり変わってくるかと思いますが、そういうところも聞けると不安も解消できるかと思いました。

(教育長)

ありがとうございます。小学校の統合に関わっては、学童の問題も大きいと思います。これまでもご意見をいただきました。学童については、学童を担当している子育て推進課には、こういった意見がたくさん出ているので考慮してほしいと伝えていきます。登下校となると先ほども言いましたが、学童に通っているお子さんについて、統合したときには統合した学校に学童もできると思いますが、例えば白岩、高松地区にも学童として残すべきなのかということも考えていけないと思います。また、どこからスクールバスに乗り降りするかということも、地域の実情を考え、場所を設定したいと思っています。

先生方の意見ですが、私も中学校の教員をしておりまして、いろんな小学校も含めて学校をまわって授業を見たりする指導主事などもしております。そうした経験から言えば、例えば、小学校ですと複式の学級は先生方の負担は大きいということはありません。2学年分の授業を1時間で進めていくわけで、これが毎時間ですので、負担は大きくなります。また、学年に2クラス以上あると同じ学年の先生に授業のことや行事のことを相談してやっていけるので、複数学級あった方が心強いといいますが、やりやすいということがあると思います。最近の傾向としては、新規採用の先生がかなり増えています。まったく初めての人が担任となったときに、まわりの先生方の指導助言もあるのですが、どうしたらいいかわからないということもあります。そうしたことを含めると、少なくとも複

数学級がある方がいいのではないかと考えている小学校の先生が多いと思います。中学校では、以前は1000人をこえる学校も山形市内にはありましたし、西村山でも河北中は960人くらいの生徒数のときもありました。その時私は河北中に勤めていました。中学校の先生方の話を聞くと、ある程度の規模があっても、それはそれで対応していけるし、中規模なら中規模で対応していけるしという先生方も多いと伺っています。大規模だといろんな活動がダイナミックになったり、多くの子どもたちと触れ合って多くの考えに触れられたりして、より成長していく場面もあると思います。

(学校教育課長)

よろしいですか。ありがとうございます。そのほかご意見ございますか。

(発言者F)

ご説明ありがとうございました。中学校の統合の部分でお子さんの制服とか気になりまして、資料11ページですと、令和4年度時点で小3、小2の生徒だと制服に関して、入学時に購入した制服があるわけですが、また統合時に制服を買い替える必要がでてくるのかなということが1つ、もう1点が、中学校統合の検討案の案Bですが、3校統合中学校プラスまちづくりと連動した他の公共施設の部分が気になりまして、例えば市役所が老朽化しておりますので、役所とかと一緒にするのか気になったところでした。

(教育長)

ありがとうございます。統合中学校の制服を考えたときに、ジェンダーフリーといいますか、かつては男子は学生服、女子はセーラー服というのが一般でしたが、今は両方ともブレザーで、女の子も必ずしもスカートではなくて、スラックスも可能といった学校が増えていると思います。新たな中学校を作るときには、そうしたことも大事ですから、そうした制服についても子どもたちの意見等も入れながら考えていければなと思います。また、学年の途中で統合したとしても、制服も変えなければならないということではなくて、例えば、2年生や3年生で統合するときには、制服はそのまま着用するのも可能だと思います。

あと2番目のご質問のほかの公共施設との併設というのは、他県の例だと外回りであれば、市や町の陸上競技場と学校のグラウンドの併設であったりとか、幼稚園との併設であったりとか、図書館との併設であったりとか、こうしたホールとの併設など、いろんな例がありますので、そうしたことも含みながら、教育委員会だけではなく、市の関係する課と連携しながら、施設の複合化も選択肢の1つとして考えているところでございます。

(発言者F)

ありがとうございました。

(学校教育課長)

では、どうぞ。

(発言者G)

説明会ありがとうございます。こういった説明会を学校の方でしていただけないかなと思います。同じ学年で対象となる保護者の方だったり、同じグループで話をさせていただくと論点も明確になった話し合いもできるかなと思うのでお願いしたいです。もう一つは、複式学級に関してですが、当該対象になっている方でないメリット、デメリットについて、なかなか話しづらいものがあると思うので、対象となる方の話も聞いていただいて、解消するのが急務であれば先に解消してもらってなどの対策案としてあげていただければ、話も進んでいくのかなと思っています。

(教育長)

ありがとうございます。学校ごとの説明会というご意見、確かにそうだと思います。ただ2学期も、通知票配付は個別の面談がほとんどでして、保護者の方が集まる機会もないのかなという状況です。7月には、1学期の水泳大会やPTAの研修会、通知票配付などで保護者の方がお集まりになるときに、20分くらい時間をとってもらって学校での説明会を実施しました。今回は、こうした大きな会場で、ある程度学区を指定して、共通の問題で話しやすいただろうということで、この日はこの学区と指定して、是非、ご参加いただきたいとお願いしたところでした。今後、校長先生方とも相談しながら、そうした強い要望等あれば、学校での保護者への説明会についても検討していきたいと思います。

複式についても保護者の方から聞きますと、できれば大きい人数のなかで授業をやってほしいとおっしゃる方もいらっしゃいます。複式では、違う学年に関わっているときは、一方は子どもたちでとなりますので、そうではなくて1時間ずっと教員が関わる学習をさせたいと思うとの話も聞いております。また、複式は、人数が少ないので教員が1人1人の進度がわかるので、複式もそんなに悪くないよという方もいらっしゃって、難しいところかなと思います。例えば遊佐町では、小学校を1校にする統合が進んでいます。遊佐町は複式学級を作らないという方針でやっているようです。寒河江市としても、あり方検討委員会では複式学級の早期解消を目指すという答申がありましたので、2段階の統合を含めて計画をしたところでした。ただ、こうした説明会の中で、複式だっていいところがいっぱいあるじゃないかということ、それから西部地区に小学校を残すべきだという意見がありましたので、どういう計画が子どもたちにとって、保護者や地域の方にとって、そしてまた将来の寒河江市にとってよいのかを考えながら検討しているところでございます。

(学校教育課長)

その他ご意見がございましたらお願いします。

(発言者H)

説明ありがとうございます。中学校が1校や2校に統合した場合ということでも説明がありますが、1校案のメリットとして、地元の高校とのつながりを深め

とありますが、具体的な、ああそうなんだ、いいなと思えるようなことがイメージできにくいと思います。メリットに出していただくのであれば、もっと具体的な提案があると、だったら1校案がいいなと保護者の方が考えやすいのかなと思いました。メリットの一番上の均一な教育でとあがっているのですが、一方で2校であれば競争心が醸し出されるとあるんですが、両方にメリットやデメリットもあるということで、そこが双極的な意見としてでてきているかなと、どちらにもメリットがある、そこを吟味していただく提案だと保護者の方も、わかりやすいかなと思います。話が大きく、すごく多岐にわたっていろいろな話があるので、具体的なイメージがあると意見もでやすいのかなと思います。あと、2校案のデメリットで財政面の負担が大きいということがあるのですが、税金を支払っていても人口が減っているなかで負担は大きくなっていくのは目に見えるんですが、1校案にしたときの負担と2校案にした場合の負担がどれくらい違うのか、具体的な例が出てこない、だったらやっぱり2校はダメなのか、1校の方がいいのかとか、具体的にわかるような提案があるといいのかなと思います。

(教育長)

ありがとうございます。例えば、高校との連携という点で言えば、1校だからできて2校だからできないということではないのですが、学校見学等も1校の方がやりやすくなりますし、部活動も合同での練習なども考えられます。また、高校の先生が中学校にきて高校での授業の内容、例えば、工業高校を目指している生徒にこんな授業をしているんだよとやってもらえとか、そういったことも考えていきたいと思っています。また、予算面で言いますと、高畠中学校の例を出しましたが、高畠中は統合するときは700名弱でしたが、50憶くらいかかっています。寒河江市で考えているのは規模が大きいですので、これよりも多くの費用がかかると思います。統合で校舎を新築する場合は、国から1/2の補助がでます。単純に新しくするととなると、今詳しく調査中ですが、補助は難しいようです。新築ではなく、大規模の改修の場合は1/3くらいの補助がでるとこのことのように。そうした面で統合で新しく校舎を作るのとそうでないのでは、かなり違ってきます。また、いわゆる通常でかかるランニングコストにつきましても、例えば今の3つの中学校あわせて、光熱費でいえば、年間2300万くらいはかかっています。1校にした場合、それが単純に1/2とか1/3とかではないと思いますし、校舎の作りにもよりますが、金額の差は出てくると思います。また、現在、警備保障、浄化槽、消防関係、その他にも様々な分野の管理を業者をお願いしていますが、この経費が年間で800万くらいかかっています。そうした経費なども1校の方が少なく済むと思います。そのほかの経費等、いろんな面を考えると1校案と2校案では、概算ですが年間のコストとしたときにはかなりの金額の違いになるかとも思います。

(学校教育課長)

ありがとうございました。その他ございますか。

(発言者1)

中学校統合について、A案では今年度中には用地選定が終わって、待ったなしとなっているわけですが、その他、B案、C案とでていますが、現在の計画であまり期間がないのに、変更になるという可能性はあるのか。B案かC案に変更になるとすれば、こういった過程を経て決まるのかお聞きしたいです。

(教育長)

ありがとうございます。A案については、今年度中に用地を選定してとありましたが、5月から説明会をしている中で、この計画をはじめて聞いたとか、知らなかったというご意見がありました。また、1校というのは生徒数が多すぎるなど多々あったわけです。そうしたことを踏まえて現在は用地選定はストップしている状況です。ですから、今年度中の用地選定は難しいと思っております。B案、C案については、例えば公共施設との関連と考えたときに、教育委員会だけでなく他の課とも検討していかなければなりませんし、いついつまでに決まるとは今の段階では申し上げられません。ただ、意見を伺って、教育委員会でも検討し、またご意見を伺って、議会でも説明して、いろんな関係する各課とも協議して決まっていくということになると思います。

(学校教育課長)

よろしいでしょうか。そのほかございますか。以上で質疑応答をおわりたいと思います。